

「宇部市バリアフリー化マスタープラン（案）」パブリックコメントの実施結果について

1 実施概要

- (1) 意見募集期間：令和元年11月20日（水曜日）から令和元年12月6日（金曜日）まで
- (2) 意見提出者：8人
- (3) 意見件数：24件

2 宇部市バリアフリー化マスタープラン（案）に関するご意見と対応（24件）

項目	件数	対応区分			
		①意見を踏まえて反映するもの	②意見の趣旨や内容について既に記載済みのもの	③実施に向け検討、実施の際に参考とするもの	④その他
計画全体に関すること	0件				
第1章 マスタープラン策定にあたって	1件	1件			
第2章 移動等円滑化促進地区の概況	11件	9件			2件
第3章 移動等円滑化の基本的な考え方	0件				
第4章 移動等円滑化促進地区の区域及び生活関連施設、生活関連経路	9件	8件		1件	
第5章 届出制度	1件	1件			
第6章 バリアフリーの推進に向けて	1件			1件	
第7章 移動等円滑化促進方針（マスタープラン）の評価・見直し	1件	1件			
合計	24件	20件	0件	2件	2件

◇ 宇部市バリアフリー化マスタープラン（案）に関するご意見と対応

番号	ページ	意見の概要	意見に対する市の対応	区分
第1章 マスタープラン策定にあたって				
1	6	2)宇部市都市計画マスタープランの拠点の位置図にある、「凡例」の文字が小さく読みづらい。	文字を大きくします。	①
第2章 移動等円滑化促進地区の概況				
2	13	①人口の状況の説明文で高齢化のピークは R2 となっているが、高齢者の割合は微増していくのではないか。また、「高齢化への対応」となっているが、範囲が広くわかりづらい。	「高齢者のピークはR2となっており、その後減少傾向にあります が、高齢者割合は常に3割を超えています。」に修正します。	①
3	13	①人口の状況の中の「将来展望人口における年齢階層別人口の推移」の表中、「65歳～」を「65歳～74歳」としたほうが良いのではないか。	「65歳～74歳」と修正します。	①
4	15	③通勤・通学のグラフで、左側の表は平成27年国勢調査の数値だが、右側の表は平成22年の数値になっている。右側の表の新しい数値はないのか。	右側の表「利用交通手段別通勤通学者数」は、国勢調査の大規模調査年である平成22年のデータしかなく、現在の状況が確認できないため削除します。	④
5	15	④障害者の状況では、「精神通院医療」は、人数に入れられないのか。「精神通院医療」は障害者ではないのか。	マスタープランの中では、障害者手帳所持者の人数を掲載しているため、表題を「④障害者手帳所持者の状況」と修正します。	④
6	15	④障害者の状況のグラフの表題「宇部市障害者手帳保持者数」とあるのは「宇部市障害者手帳所持者数」の間違いではないか。	「宇部市障害者手帳所持者数」に修正します。	①
7	17	⑥鉄道の利用状況のなかで、「宇部駅における利用客数がきわめて多く」とあるが、過大表現ではないか。	「市内の JR 駅の中では、宇部駅の利用客数が最も多く」に修正します。	①

8	18	「鉄道駅から離れた地区」とあるが、沿線上でも乗降者が多いところがある。	「バス路線沿線の地区では」に修正します。	①
9	18	「高齢者、障害者の利用が多いバス停」とあるが、「宇部駅周辺」は多くないのではないか。	「利用者の多いバス停」に修正します。	①
10	19	関連計画が3件記載されているが、改定または、策定された時系列に並べては。 また、改定、策定については、年月まで記載してはどうか。	時系列に並べ替え、改定、策定については、年月まで記載します。	①
11	20	「周辺市町との結びつきの強い宇部市にとって、市内外の人々」とあるが、あまり聞かない表現ではないか。	「市内外からの来訪者」に修正します。	①
12	20	地区[1]市役所周辺の5行目「地域公共交通網形成計画」は「宇部市地域公共交通網形成計画」と正式名称にしてはどうか。	「宇部市地域公共交通網形成計画」と修正します。	①
第3章 移動等円滑化促進地区の概況				
		なし		
第4章 移動等円滑化促進地区の区域及び生活関連施設、生活関連経路				
13	29	路外駐車場⑤の位置及び施設名の名称が錯誤している。	正しい位置、正しい名称に修正します。	①
14	29	公園の区域が間違っているのではないか。	正しい区域に修正します。	①
15	29	促進地区区域線が生活関連経路の内側になっている。	生活関連経路の外側に修正します。	①
16	31	促進地区区域線が宇部駅全体にかかっていない。	宇部駅全体を囲むように修正します。	①

17	34	④路外駐車場だが、駐車場の数が少ないことも問題ではないか。山口市が実施している「軒先パーキング」制度などを取り入れてはどうか。	中心市街地周辺には、公共・民間合わせて 1200 台を超える駐車場がありますが、立地条件や利便性など利用者のニーズに合った環境を整える必要があるため、今後、検討していきます。	③
18	34	⑤公園関係の取り組み2番目「歩道の幅員」は「園路の幅員」ではないか。	「園路の幅員」に修正します。	①
19	33～ 35	「線状ブロック等や点状ブロック等」と表記されているが、「線状ブロックや点状ブロック等」か「視覚障害者用誘導ブロック等」としたほうが、理解しやすいのではないか。	「視覚障害者用誘導ブロック等」とします。	①
20	35	①市役所周辺の2番目「宇部新川駅周辺のバリアフリー化について、駅舎や駅前広場のリニューアルと一体的に待合スペース(室)やトイレ等の整備について検討」とあるが、具体的な計画がないため表現を変更してはどうか。	「宇部新川駅の駅舎や駅前広場など一体的なバリアフリー化について検討」に修正します。	①
21	35	<移動等円滑化促進地区における情報の収集>については、各施設設置管理者がバリアフリー化の状況を認識し、取組を推進していくためにも別項目にし、情報収集について詳しく記載するべきではないか。	第6章として「移動等円滑化促進地区における情報の収集」の項目を追加し、情報の収集、整理及び提供について詳しく記載します。また、P4 の「宇部市バリアフリー化マスタープラン」の表の中に「移動等円滑化に関する情報の収集」を追記します。また、目次に「第 6 章 移動等円滑化促進地区における情報の収集」を追加し、以下の項目については、番号を繰り下げるとともに、ページ番号も修正します。	①

第5章 届出制度				
22	39	届出制度の対象となる道路や届出の範囲について、地図上に示したほうがわかりやすいのではないか。また、道路の名称についても、地図上に表記してほしい。なお、届出に関する法令上の条文を記載したほうがよいのではないか。	届出制度の対象となる道路や届出の範囲、道路の名称について、地図上に表記します。 該当法令の条文を記載します。	①
第6章 バリアフリーの推進に向けて				
23	43	本当に相手を理解し尊重していく街になってほしい。「いのち」を大切にすることをいろいろな人が考えて伝えていかなければいけない。	バリアフリー化マスタープランでは、市民一人ひとりが心のバリアを取り除き、お互いに理解を深め支えあう「心のバリアフリー」に取り組むこととしています。また、バリアフリー化マスタープランの中だけでなく、市全体で「いのち」を大切にすることを含め、心のバリアフリーに取り組み、共生社会のまちづくりを推進していきます。	③
第7章 移動等円滑化促進方針（マスタープランの評価・見直し）				
24	47	1) マスタープランの評価・見直しの4行目「取組」は「取り組み」が正しいのではないか。	「取組」の表記については「取り組み」に修正します。	①